

**製品名: ラミン B 受容体ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00063**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 71 kDa; Observed MW: 71 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	LBR
別名	PHA; LMN2R; TDRD18; DHCR14B; LBR
遺伝子 ID	3930
SwissProt ID	Q14739
免疫原	ヒトラミン B 受容体の合成ペプチド

**背景**

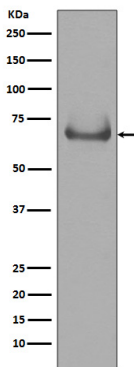
この遺伝子によってコードされるタンパク質は ERG4/ERG24 ファミリーに属します。核膜内膜に局在し、ラミナとヘテロクロマチン

を膜に固定します。クロマチンとラミン B の相互作用を媒介すると考えられます。この遺伝子の変異は、常染色体劣性遺伝性の HEM/グリーンバーグ骨異形成症と関連しています。この遺伝子座では選択的スプライシングが起こり、同じタンパク質をコードする 2 つの転写バリエーションが同定されています。

## 研究分野

タグとセルマーカー

## 画像データ



ラミン B 受容体抗体を使用した、Jurkat 溶解物中のラミン B 受容体のウエスタンブロット分析。